

昭和 17 年頃撮影



平成 28 年撮影



左の写真は震災前の昭和 17 年ごろに撮影されたもの。右は同じ角度で最近撮影したもの。当時に比べて木が成長し、電柱や家もみられたりして、周囲の景観が少し変わっていますが、天守の姿は変わっていないことがわかります。

震災によって倒壊しましたが、関係者の尽力により、震災前と変わらない姿を見ることができます。



古写真や修理工事報告書をもとに、CG で想像復元された築城当時の丸岡城天守。こけら葺きの屋根や金箔の鯨など、今とは異なる姿をしていたことがわかります。

○あとがき○

今回貴重な資料をご提供いただき、丸岡城の調査研究に大きな成果をあげることができました。提供いただいた故竹原吉助氏のご家族、並びに調査にご協力いただきました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

平成 29 年 3 月 編集・発行

坂井市教育委員会 丸岡城国宝化推進室

〒910-0231 福井県坂井市丸岡町霞町 1-41-1

電話 0776-50-2270 FAX 0776-50-2553

E-mail bunka@city.fukui-sakai.lg.jp

丸岡城調査研究パンフレット No.1

知られざる丸岡城

平成 27 年度丸岡城調査研究事業成果報告



現在の丸岡城 昭和 15 年ごろの丸岡城

昭和 15～17 年に行われた丸岡城解体修理工事の際に、多くの写真が撮影されました。それらの写真は、昭和 23 年に発生した福井地震で倒壊した天守の再建に欠かせない資料になりました。今度の丸岡城天守の調査にとっても貴重な資料で、写真を検討することで丸岡城天守の新たな事実がわかりました。

坂井市教育委員会 丸岡城国宝化推進室